

編集後記

(55巻 第3号 2009年3月)

昨年末からiPhone を使っている。これまではスケジュール管理用のPalm と携帯電話を別々に持っていたので、今はポケットの中がずいぶん軽くなった。スケジュールは家族や秘書さんとGoogle 上で共有しており、リアルタイムでスケジュール変更が確認できる。また、プライベートなスケジュールは閲覧権限を設けることで、見えないようにすることもできる。以前使っていたPalm と比較すると格段の便利さで、Mac 派の私にとって待ち望んでいた環境となった。

メールも大学でのデスクトップコンピュータと同じように受信・返信できる。さらに画期的なことは、iPhone用のアプリケーションが非常にたくさん公開されていて、ボタンひとつでダウンロードできることである。メモ、To do、各種辞書など、便利なアプリケーションが安い値段で簡単に購入できる(つい、いらぬアプリケーションまで購入してしまうのが難点です)。

関西地区の教授の先生方に自慢げにみせたところ、さっそく数名の先生方が購入された。これらの先生方がどのように使っておられるか、その詳細は聞いていないが、カンファレンス中にこっそりiPhone でメールの確認をすることは止めようと思っている。

(小川 修)